

しらさぎ

第225号

令和7年1月15日 発行

一般社団法人 鶴岡地区医師会

鶴岡市立湯田川温泉
リハビリテーション病院
広報委員会

山形県鶴岡市湯田川字中田35-10

TEL 0235-38-5151

FAX 0235-38-5152

URL <https://yutagawa-med.jp/>

E-mail yutagawa@orion.ocn.ne.jp

鶴岡市立湯田川温泉
リハビリテーション病院の
基本理念

私たちは、患者・利用者の皆様の尊厳と自己決定権を尊重し、
心の通った医療、介護とリハビリテーションを提供します。

謹賀新年



当院は、(公財)日本医療機能評価機構の認定を受けています。



令和6年のご報告と、新年のご挨拶

鶴岡市立湯田川温泉リハビリテーション病院

院長 武田 憲夫

令和7年、明けましておめでとうございます。本年も宜しくお願い申し上げます。

旧年中は、当院運営に関して、患者様、ご家族、地域の皆さまより、色々ご支援、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。新年を迎えるに当たり、ご挨拶と、当院の状況をお話しさせていただきます。

昨年の当院の大きなニュースとしては、しばらく欠員だった医師として、2024年5月1日から、内科医長野口健一先生がご着任されたことです。野口先生は、1984(S59)年千葉大学ご卒業で、長年内科系の研鑽をされてきていらっしゃいます。山形県には、飛島の診療所に2年弱ご勤務の経験があります。先生の豊富な臨床経験と診療への積極的で前向きな姿勢は、当院の医療の向上に大きく寄与して下さっています。

また、新たなリハビリテーション機器として、ロボットシステムの「リゲイト」と「アンウエイシステム」の2機種が、鶴岡市のご理解で、昨年秋に導入されました。前者は歩行訓練時に麻痺のある下肢の動きをサポートする機器、後者は、体重を支えて歩行をサポートする機器です。いずれも、従来はリハビリテーション療法士の手で患者さんに対応をしていましたが、人の手は2本しかなく、手の届かないところにも、機械的に対応が出来、より効率的で有効なリハビリが行われると期待しております。担当スタッフは、機器の操作研修を終了し、運用を開始しております。今後、リハビリテーション医療もAIやロボットの導入が加速すると思われれます。

本年の当院の大きな課題は、この3月に「病院機能評価：リハビリテーション病院部門」を受審することです。「病院機能評価」とは、公益財団法人「日本医療機能評価機構」が、病院の運営管理や医療の質を評価、審査するものです。患者さんが安心して入院生活を送られる病院か、安全な医療、リハビリテーションが提供できる病院か、など90の項目をサーベイヤーというベテランの医師、看護師など専門審査員が評価します。2日間にわたり、カルテ、書類、院内視察、面談などをしてじっくり審査します。合格すると、「認定病院」の称号が得られます。5年ごとに審査され、私が当院に赴任してこれで三回目の受審です。病院にとって、最も重い、緊張する審査で、この受審の準備、認定のための仕組みのバージョンアップはとても大変ですが、病院のレベルアップに重要なステップと考えています。庄内地域や皆様に、安全で、より良い医療を提供すべく、当院職員一同、改めて研鑽し、レベルアップに努めております。

以上簡単ですが、新年のご挨拶とご報告を致しました。

クリスマス会

12月18日、3年ぶりに院内クリスマス会が行われました。

クリスマス会の会場となったリハビリ訓練室は、大きなクリスマスツリーを始めとし、色鮮やかなモールなどで飾られ華やかな空間となりました。また、サンタクロース姿の院長先生や加藤先生の登場で更に会場は盛り上がりました。

そして今年も、湯田川保育園の園児のみなさんからゲストとしてお越しいただきました。幼児音楽フェスティバルで発表した踊りを披露していただき、体を大きく使い、太鼓を叩きながらの一生懸命に踊る姿に、入院患者さんもデイケア利用者さんも目を細めながら、とても感動していました。

また、終盤にはサンタクロースの衣装を着た園児のみなさんより、患者さん利用者さん一人、一人にクリスマスプレゼントが手渡され、会場内が更に盛り上がりました。

最後は、園児のみなさんと患者さん、利用者さんで「雪」の合唱を行いました。患者さんの弾く、ピアノ伴奏に合わせて会場が一つになり、温かい雰囲気になりました。

2025年も様々な行事を行って参りたいと思います。寒さに負けず、体調管理を行い、感染症等に気を付けていきましょう。

12/25

クリスマス献立

- ★エビピラフ
- ★ローストチキン
- ★コールスローサラダ
- ★ケーキ

湯田川デイケアクリスマス会

12/18 ~ 24 に『湯田川デイケアクリスマス会』を盛大に開催しました。
 今年の創作活動はマカロニを使ったリース作りにチャレンジしました。各々真剣に飾りを選び、素敵な作品がたくさん出来ました。その後のビンゴ大会では嬉しい歓声が多く聞かれ大変盛り上がりました！次回の行事もお楽しみに！！



伝達研修会(教育研修委員会)

当病院では、職員が参加してきた研修会について「伝達研修会（参加した研修会の内容を多くの職員に伝え、研修内容の共有化を図るもの）」を行っています。今回は、4つの研修会について伝達を行いました。そのうちの1つを紹介します。

災害看護研修

第1病棟 堀 正浩

7/30 に開催された「災害看護研修」を受講してきました。近年は豪雨による災害が多く、7/25の庄内・最上地域豪雨災害では甚大な被害をもたらし、避難所には災害支援ナースが派遣されました。自宅が崩壊して、未だ生活の目途が立っていない方も大勢います。

研修ではコロナ感染症拡大前後での避難所運営の変化を学び、カードを避難者に見立て、避難所運営の疑似体験を行いました。次々に配られるカードに記されている避難者の疾患や症状、家族構成などを確認して感染症拡大の予防策をとりながら収容していきます。この疑似体験からも、実際の避難所では多数の避難者が殺到して混乱を極めるであろうことが容易に想像されました。

段ボールベッドの設置体験では、臥床してもびくともしない許容重量3tの安定感を体験しました。ラップトイレの実演では、排泄物が90秒ほどでラップされて臭いの拡散しない衛生的な簡易トイレの使用方法を学びました。

2024改正医療法では、災害支援ナースの派遣対象に新興感染症が加わり、派遣形態が業務扱いに変更されています。いつ起こるかわからない災害に対して、平時より対応するための学びを継続していきたいと思えます。

あ と が き

2025年最初のしらすぎ発行です！いよいよ新しい年が始まりましたが、今年の1年なにか挑戦したいことはありますか？近年あっという間に1年過ぎてしまうので、自分なりに年間予定をたてて充実した1年にしていきたいです。何をやるにも体調が良いに越したことはないので、健やかに過ごせるよう気を付けていきましょう！！



湯田川温泉
リハビリテーション病院
公式Instagram



YUTAGAWAONSEN_REHA